

## 平成30年度第3回財政局技術審査会議事録

1 日 時： 平成30年12月27日（木） 午後1時10分～午後2時10分

2 場 所： 千葉市中央コミュニティセンター7-1会議室

### 3 出席者

#### (1) 委員

森委員長（財政局長）、佐久間都市局長、宮本資産経営部長、浜田建築部長

#### (2) 事務局

布施新庁舎整備課長、前田新庁舎整備課長補佐、久保田整備班主査、小杉主任技師、  
小林主任技師、高梨主任技師、清水調整班主査、大熊主任主事、田中主事、  
五十嵐営繕課長、傘木建築設備課長、  
DB事業者選定アドバイザーコンサルタント

### 4 議 題

#### (1) 技術提案の技術評価点

### 5 議事の概要

#### (1) 技術提案の技術評価点

検討委員会の最終評価結果とその評価ポイント、総評について説明し、事務局案  
のとおり了承された。

### 6 会議経過

#### (1) 技術提案の技術評価点について

○布施新庁舎整備課長 （最終評価結果とその評価ポイント、総評について説明）

### 質疑・応答

#### 【③施設性能】

- 佐久間委員 提案者番号2の代表企業による災害対策本部の設置について、市  
が設置するものとは別に将来にわたり事業者が設置を担保するも  
のと判断していることでよいか。
- 布施新庁舎整備課長 ヒアリングにて工事中だけでなく竣工後も提案者が人的な支援  
を行うことを確認している。
- 浜田委員 対策本部はどのくらいの人数で対応するか確認はしたか。
- 布施新庁舎整備課長 規模は確認していない。
- 浜田委員 竣工後の支援実施をどのように担保するのか。
- 布施新庁舎整備課長 確認していない。
- 浜田委員 後の運用がどうなるのか、提案を評価するには担保が必要ではな  
いか。
- 森委員 提案者番号2と契約した場合は、提案内容の実施の担保について  
契約後に検討する必要がある。

#### 【④耐震性能について】

- 森委員 免震装置の提案について、提案者番号1はオイルダンパーを使用  
しない提案、提案者番号2はオイルダンパーを調達できない場合の

- 布施新庁舎整備課長 代替案も提案されているが、調達できないことはありえるのか。  
性能偽装事件により、調達できない可能性はある。調達できない場合の工期遅延を回避する提案である。
- 森委員 提案者番号1のオイルダンパーを使用しない提案の理由は調達リスクを避けるためか。または、オイルダンパーを設置しないことによるメリットが他にあるのか。
- 布施新庁舎整備課長 詳細な理由は確認していない。提案者番号2はオイルダンパーを使用しない場合でも要求水準を満たすことを確認している。同様に提案者番号1も満たすと考える。
- 森委員 オイルダンパーを使用した免震計画と使用しない免震計画を比較した場合免震性能は同じなのか。
- 布施新庁舎整備課長 同じ性能と考える。
- 佐久間委員 免震装置の更新コストは耐震性能の審議のなかで評価しているのか。
- 布施新庁舎整備課長 検討委員会では明確な言及をしていない。
- 森委員 免震性能が同等であっても、一度の被災で更新が必要となる免震装置の提案では困る。
- 前田新庁舎整備課長補佐 巨大地震の場合は、オイルダンパーであってもメンテナンスは必要である。提案者番号2には、オイルダンパーを使用できない場合でも工期に遅延がないこと、契約金額内で対応することを確認している。
- 森委員 地震後の更新性、性能が同じであっても、耐性はどうか。
- 前田新庁舎整備課長補佐 提案者番号1の滑り支承は、一度の被災で更新が必要となるかもしれない。過去にオイルダンパーが多く採用されてきた主な理由として経済性が考えられるが、今般の偽装により変更せざるを得ないかもしれない。
- 佐久間委員 ゴムは消耗品のイメージがあるが、オイルも劣化する。感覚的にはオイルの方が耐久性に優れていると思う。専門知識を有する検討委員が免震性能は同等と判断しているということで理解した。
- 浜田委員 専門知識を有する検討委員が提案者番号1と提案者番号2に同じ評価を与えており、異論はない。

#### 【⑤維持管理・環境・エネルギー性能について】

- 森委員 ランニングコストの低減額はどちらの提案者が大きいのか。
- 布施新庁舎整備課長 ベースが把握できていないので、どちらがといった比較が難しい。
- 森委員 VE提案による具体的なランニングコストの縮減額はいくらか。
- 布施新庁舎整備課長 VE提案時点の年間縮減額は、提案者番号1は72百万円、提案者番号2は11百万円となっている。
- 森委員 「年間維持管理コストの低減はいくらだったのか」という質問があった場合、比較できるか。
- 布施新庁舎整備課長 母数に対する提案は求めているので比較できない。
- 佐久間委員 想定されるランニングコストを落札者に確認するのがよいのではないか。設計時点での試算からどのくらい低減するなど確認できるか。
- 森委員 「ランニングコストはどちらが低かったのか」と訊かれることがあるので、確認する必要がある。おおまかでも把握する必要がある。

関心が大きいところである。

【⑧地域経済への貢献について】

- 宮本委員            市内に発注する金額について、提案者番号１が８４億円、提案者番号２が最大１２８億円と提案者間で表現が異なっているが、その金額で比較し審議したということによいか。
- 布施新庁舎整備課長    検討委員会はその金額により審議した。
- 森委員            市内に発注する金額を担保させるために、実際の発注金額を確認できるのか。
- 佐久間委員          可能である。

【全体】

- 佐久間委員          技術評価点の差を逆転するために必要となる入札金額は、いくらか。
- 布施新庁舎整備課長    予定価格に対して９０％の入札と想定すると、約３億６千万円となり、１００％と想定すると約４億円になる。
- 佐久間委員          ２点差が妥当であると検討委員会で話はあったか。
- 布施新庁舎整備課長    検討委員会は技術提案の審議のみである。
- 佐久間委員          妥当であることを決めるのはこの場か。
- 布施新庁舎整備課長    そのとおりである。
- 森委員            致命的にダメなところはない、ということによいか。
- 布施新庁舎整備課長    要求水準を満たしているため、問題ない。
- 森委員            品質確保の差は問題ないか。
- 佐久間委員          通常より高度な提案のため、この差で全体の品質に影響がでるということではないと理解する。
- 森委員            液状化対策の提案はあったのか。
- 布施新庁舎整備課長    液状化対策の提案はあったが評価理由にはならなかった。
- 森委員            工期短縮は１か月の差だが、問題なく履行できるか。
- 布施新庁舎整備課長    ヒアリングで契約工期の確認まで行っている。
- 森委員長          すべての調査審議を行った結果、資料３のとおり評価を決定することとする。

問い合わせ先    千葉市財政局資産経営部新庁舎整備課  
TEL    ０４３（２４５）５０４４